

調印へ意向固める

交渉委員に6氏を追加

厚生省 24日に上京要請

水俣病患者家庭互助会の水俣病補償処理委員会一任派は、十日午後一時から水俣市丸島の市漁協会議室で、六十四世帯中五十二世帯が出席して総会を開き、十三人の代表委員に調印段階までのいっさいを任せることを決めた。

従来、山本亦吉会長ら七人を交渉委員に、さらに六人をオプザー

バーとしていたのを、この六人に一も代表権を与え、計十三人を正式な交渉委員としたもの。

一任派には厚生省から二十四日に上京してほしいとの要請があつている。補償処理委は今回、最終的な結論を出すものとみられており、患者家庭は何日かかっても調印まで持つて行く意向を固めてい

水俣病
補償一任派